

## 尾出山山行報告

【山行日】 2015年 3月 25(水) 晴れ  
【集 合】 栃木市運動公園P AM 7:00  
【費 用】 マイカー1台 : 500円  
【メンバー】 CL:鈴木、 石田、大西、梶内、  
島田、福田ケ、福田タ

【コースタイム】栃木市運動公園 P7:00=送電線下  
P8:20~広場 8:50~二俣 9:00~尾出峠 10:00~  
尾出山 10:35/10:45 ~ 尾出峠 11:20 ~ 825 m  
P11:50/12:25~高原山 13:00~平坦地鉄塔 13:30~  
送電線下 P14:00=栃木市運動公園 P15:00



栃木100名山の尾出山を計画した。尾出山は、勝道上人が修業場とした信仰の山であり、深山の

雰囲気は漂う静かな山歩きが楽しめる。それ故に、アプローチは困難でマイカーの場合は寺沢林道を送電線下の駐車スペースまでは入れるが、林道の状況が極めて悪く何回も車の底を擦った。

やっとの思いで駐車スペースまで行き、ストレッチをして出発する。林道をそのまま登って行き、林道の終点の二俣に着く。ここから左の沢沿いに、沢の左岸に付けられた道を登ると難所を通過する。

沢床から10m位上に付けられた狭いトラバース道を、トラロープを頼りに登って行くが、滑りやすく高度感もあるので慎重に進む。我パーティは、このような箇所は極めて苦手とかなり時間が掛かった。沢水が無くなり、杉の樹林帯を登ると尾出峠に着く。ここは十字路になっており、尾出山へは右へ北に向かって登って行く。雑木林の中、岩交じりの急な尾根を登って行き、尾根を右に曲がるように登ると二等三角点がある山頂に出る。

山頂には「勝道上人修行第二宿堂跡」の石碑があり、その脇には石祠も立っている。展望を楽しみながら、K氏お手製の草餅をいただきコーヒープレイク。手作りの草餅は、とても柔らかく美味しくいただいた。

山頂からは、来た道に戻り尾出峠まで急降下。峠に着くと、葛生側から登って来た男性2名と出会う。お互いに登山道の情報を交わし、左右に分かれ登って行く。我々はそのままだ直進し、高原山をめざし登って行く。825m峰への登りで、Iさんが足に違和感を感じると言うので、825m峰でランチタイムとする。

今日の山ごはんは、味噌仕立てのすいとん汁。温かいすいとん汁と、おにぎりはとても良く合う。すいとんを食べた後は、おにぎりを汁の中に入れ胃袋へ流し込む。食後のデザートとお茶をいただき、突き出たお腹を抱えて出発する。





Iさんの足の違和感も無くなり、笹原のなだらかな尾根を快調に歩いて行く。高原山手前のピークは左に進み、急降下すると鞍部に降り登り返すと高原山山頂に出る。そのまま尾根を南下し、送電鉄塔の先を左に降りて行き、スギの植林帯をしばらくジグザグに下って行く。しばらく降りて行き、なだらかな尾根道になると平坦地に立つ送電鉄塔に出る。最後の休憩をとり、水分を補給する。鉄塔から左に戻るように降りて行き、植林帯をジグザ

グ降りて行くと小沢に出る。沢沿いに少し進み、沢を左に渡ると林道に出る。林道を沢沿いに右に降りて行くと、寺沢林道に出合い、左に曲がると駐車スペースに戻る。皆さんは車の底を擦らないように配慮し、寺沢林道を歩いて下って行く。我輩は車に戻り、靴を履きかえて車に乗り皆さんを途中でピックアップして行く。健脚な3名は、早歩きで寺沢橋まで行き車を待っていた。3名を車に載せ、「終わってみれば静かで良い山だね。」と話が弾み、予定通り栃木市運動公園へ帰着した。

